

聖霊降臨後第25主日特禱（特定27）

全能の神よ、何ものもあなたの支配に逆らうことはできません。どうかこの世の変動の中においても、常にみ国の到来とみ心の成就を望み、確かな信仰をもってひたすら主に仕えさせてください。主イエス・キリストによってお願いいたします。アーメン

旧約聖書 列王記上 17章8－16節

17:8 主の言葉がエリヤに臨んだ。9 「すぐにシドンのサレプタへ行って、そこに身を寄せなさい。私はそこで一人のやもめに命じて、あなたを養わせる。」10 そこでエリヤは、すぐにサレプタへ向かった。町の入り口まで来ると、そこで一人のやもめが薪を拾っていた。エリヤは彼女に声をかけて言った。「器に少し水を持って来て、私に飲ませてください。」11 そこで彼女が水を取りに行こうとすると、エリヤは呼び止めて言った。「どうかパンも一切れ持って来てください。」12 すると彼女は答えた。「あなたの神、主は生きておられます。私には、焼いたパンなどありません。かめの中に一握りの小麦粉と、瓶に少しの油があるだけです。見てください。私は二本の薪を拾って来ましたが、これから私と息子のために調理するところです。それを食べてしまえば、あとは死ぬばかりです。」13 エリヤは言った。「心配は要りません。帰って行き、あなたが言ったとおりに調理しなさい。だが、まずそれで、私のために小さなパン菓子を作り、私に持って来なさい。その後で、あなたと息子のために作りなさい。14 なぜなら、イスラエルの神、主はこう言われるからです。『主がこの地に雨を降らせる日まで、かめの小麦粉は尽きず、瓶の油がなくなることはない。』」15 やもめは行って、エリヤの言葉どおりにした。それで、彼女もエリヤも、彼女の家の者も幾日も食べることができた。16 主がエリヤを通して告げられた言葉どおり、かめの小麦粉は尽きず、瓶の油がなくなることもなかった。

詩 編 第146編5－10節

- 5 ヤコブの神を助けとし // 主に希望をかける人は幸せ
- 6 神は天と地を造り、海とその中のあらゆるものを形造り // とこしえにまことを示された
- 7 虐げられた人のために審きを行い // 飢え渴く人にパンを恵み、捕らわれ人を解放される
- 8 主は見えない人の目を開き // 卑しめられている人を高め、正しい人を愛される
- 9 主は他国から来ている人を守り // 身寄りのない子供とやもめを支え、悪人の企てを砕かれる
- 10 主はとこしえに治められる // シオンの神は世々に、ハレルヤ

使徒書 ヘブライ人への手紙 9章24-28節

9:24 事実、キリストは、本物の模型にすぎない、人の手で造られた聖所にはなく、天そのものに入り、今や私たちのために神の前に現れてくださったのです。25 それも、毎年自分のものでない血を携えて聖所に入る大祭司とは違い、キリストは、ご自身を何度も献げるようなことはありません。26 もしそうだとすれば、天地創造の時から、度々苦しまねばならなかったはずです。ところが実際は、世の終わりに、ご自身をいけにえとして献げて罪を取り除くために、ただ一度現れてくださいました。27 そして、人間には、ただ一度死ぬことと、その後裁きを受けることが定まっているように、28 キリストもまた、多くの人の罪を負うためにただ一度身を献げられた後、二度目には、罪を負うためではなく、救いをもたらすために、ご自分を待ち望んでいる人々に現れてくださるのです。

福音書 マルコによる福音書 12章38-44節

12:38 イエスは教えの中でこう言われた。「律法学者に気をつけなさい。彼らは、正装して歩くことや、広場で挨拶されること、39 会堂では上席、宴会では上座に座ることを望んでいる。40 また、やもめの家を食い物にし、見せかけの長い祈りをする。このような者たちは、人一倍厳しい裁きを受けることになる。」

41 イエスは献金箱の向かいに座り、群衆がそれに金を入れる様子を見ておられた。大勢の金持ちがたくさん入れていた。42 そこへ一人の貧しいやもめが来て、レプトン銅貨二枚、すなわち一クアドランスを入れた。43 イエスは、弟子たちを呼び寄せて言われた。「よく言うておく。この貧しいやもめは、献金箱に入れている人の中で、誰よりもたくさん入れた。44 皆は有り余る中から入れたが、この人は、乏しい中から持っている物をすべて、生活費を全部入れたからである。」